

中学校2年生 *単元確認テスト* 3学期①			平行四辺形
組 番	名 前		/10

1 四角形は下の(1)から(5)のどれかが成り立てば平行四辺形である。

次の にあてはまる言葉を、右の から選び、答えなさい。(1点×4)

(1) 2組の対辺がそれぞれ である。……定義

(2) 2組の対辺がそれぞれ等しい。

(3) 2組の がそれぞれ等しい。

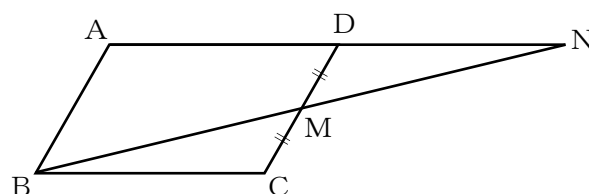
(4) がそれぞれの中点で交わる。

(5) 1組の対辺が平行でその 。

対辺
対角
平行
垂直
対角線
長さが等しい
角度が等しい

2 平行四辺形ABCDの辺CDの中点をMとし、直線ADとBMとの交点をNとする。

AB=4cm、AD=6cmのとき、次の線分の長さを求めなさい。(1点×2)



(1) 線分DM

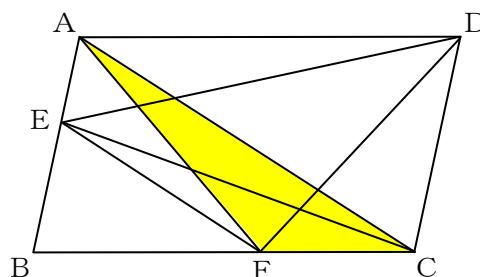
cm

(2) 線分DN

cm

3 右の図で、四角形ABCDは平行四辺形で、 $AC \parallel EF$ となるように点E、Fを辺AB、BC上にとる。このとき△AFCと面積の等しい三角形は△DFCの他にあと2つある。その三角形を答えなさい。(1点×2)

と

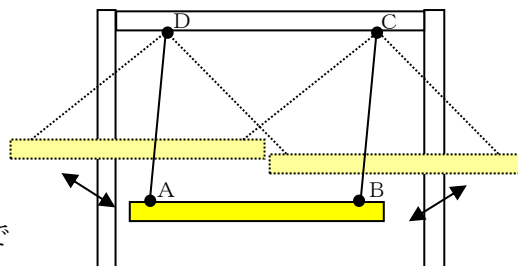


4 下の図は左右にゆれる遊具を正面から見た図である。この遊具は左右にゆれても座る部分(AB)がDCと平行になるように作られている。これについて説明した次の文の にあてはまる言葉や記号を答えなさい。(1点×2)

この遊具は、 $AB=DC$ 、AD BCとなるように作っており、四角形ABCDは

ので
平行四辺形となる。

したがって、 $AB \parallel DC$ である。



中学校2年生 *単元確認テスト* 3学期②			確率
組 番	名 前		/10

1 袋の中に、赤玉3個、青玉5個、白玉2個が入っている。この袋の中から玉を1個取り出すとき、次の確率を求めなさい。(1点×2)

(1) 赤玉を取り出す確率

(2) 青玉を取り出す確率

2 大小2つのさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。(1点×3)

(1) 出る目が同じになる確率

(2) 出る目の和が8になる確率

(3) 出る目の積が奇数になる確率

3 1、2、3、4、5の数字を1つずつ記入した5枚のカードがある。このカードをよくきってから1枚ずつ2回続けてひき、ひいた順にカードを並べて、2けたの整数をつくる。

このとき、次の確率を求めなさい。(1点×3)

(1) できる整数の十の位が1になる確率

(2) できる整数が偶数になる確率

(3) できる整数が53以上になる確率

4 3枚の100円硬貨を同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。(1点×2)

(1) 2枚が表で1枚が裏になる確率

(2) 少なくとも1枚は裏になる確率

中学校2年生 *単元確認テスト* 3学期③			データの比較	
組 番	名 前			/10

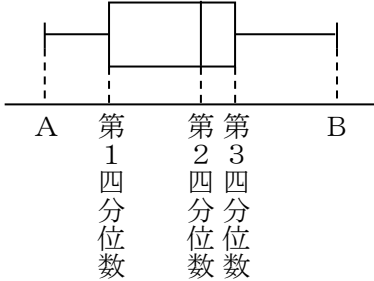
1 次の にあてはまる言葉を、下の から選び、答えなさい。 【図1】
(1点×6)

(1) 複数のデータを比較するときに、【図1】のような図を用いることがある。この図のことを という。

(2) データを小さい方から順に並べ、4等分したときの3つの区切りの値を という。

(3) 【図1】のAはデータの 、Bは である。第2四分位数は、データの のことである。

(4) 【図1】の箱の部分には、すべてのデータのうち、真ん中に集まる約 のデータが含まれている。箱の横の長さは、第3四分位数から第1四分位数をひくことで求められる。この値を四分位範囲という。

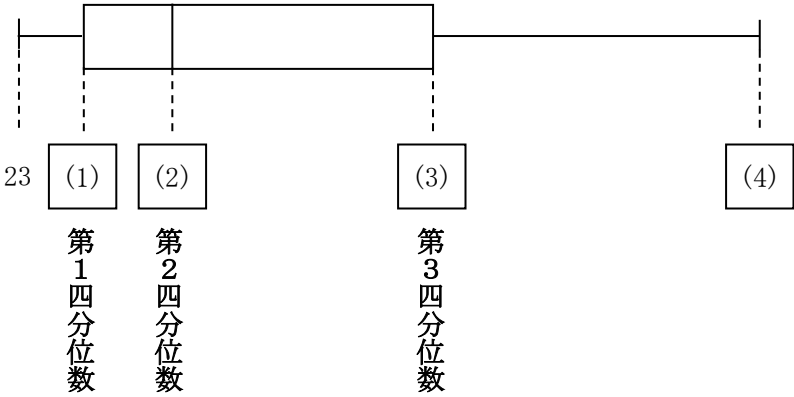


最小値 箱ひげ図 最大値 半数 四分位数 中央値

2 次の【図2】は、ある会社の従業員の年齢を低い順に並べたものである。【図2】のデータを箱ひげ図に表した【図3】について、 にあてはまる数を、答えなさい。(1点×4)

【図2】 23 24 25 26 26 29 30 34 39 (単位 歳)

【図3】



(1) (2) (3) (4)